



今月の話題：令和と改元された。直ちにこの字句の原典，解釈の説明があり，万葉集巻五「梅花歌三十二首」の漢文で書かれた序文「干時初春令月気淑風和 梅披鏡前之粉蘭薫珮後之香」から引用されたとある。これは更に 600 年程さかのぼった後漢の張衡が詠んだ「帰田賦」にある「於是仲春令月時和氣清」からの引用だろうという解説もあった。言葉は多様に用いられ変化する。年号の解釈に何も前例に拘ることはないと思うが。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・次回拡大理事会は以下の通り，来年 2020 年総会は 2020 年 2 月 20 日(木)と決まりました。

○次回拡大理事会：9 月 10 日(火) 18：00～

□ 建築部会：(岡本直 記)

・令和第 1 回(通算 228 回)建築部会を 5 月 27 日(月)に開催しました。議事内容は以下の通りです。

1)今年度のサーツ寺子屋の開催予定

第 1 回 5/10 「SDGs について—建築・まちづくりの活動の取組み，挑戦」(中村勉講師)開催済

第 2 回 7/16 超高層マンション大規模修繕工事シリーズ(その 3)(永井香織講師)

2)耐震診断・補強設計についてサーツ一級建築士事務所として進めている 2 件の進捗状況が報告されました。既開催の耐震セミナーに引き続き，下記のセミナーがこの先に予定されています

・7/7 練馬区耐震セミナー

・9/21 東京都マンション耐震セミナー

3)今年度第 2 回の技術リフレッシュ見学会が開催された

・5/17 JR 横浜タワー工事事務所の見学

4)建築部会では，毎月，会員相互の保有技術や経験についてお話いただき，意見交換を行い，今後の部会の充実に努めています。4 月は谷口英武さんから建設技術のデジタル化について，最新の状況の報告を頂き，AI や BIM が今後，益々その影響度を増していくことの認識を新たにしました。5 月は熊本地震で大きな損傷を受けた熊本城の復旧の進捗状況について中田幸夫さんから報告がありました。完成まで 20 年の歳月を要すということで，熊本地震の残した爪痕の大きさを感じました。

○次回建築部会 6 月 17 日(月)17：30～19：00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・今般，林野庁補助事業「平成 30 年度合板・製材・集成材国際競争力強化対策のうち木材製品の消費拡大対策のうち，(1)CLT 建築実証支援事業(2)木質建築部材・工法の普及・定着に向けた技術開発等」についてサーツ応募事業名「木質建築における新たな防耐火仕様の研究開発」が採択されたので，直ちに関係団体と連携して諸準備に入っています。

○次回部会予定：6 月 6 日(木) 18：00～

ショートスピーチ：飯山道久氏「中大規模木造建築の見学事例」

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・国交省や UR の集合住宅政策が大きく転換しつつある。“ストック重視”という従来のお題目が具体性を帯びてきた。人口減少の深刻化と空き家の急増が背景にある事情は変わらないが，「鉄筋コンクリートの集合住宅

寿命」が，従来の“中性化理論”や“法定耐用年数”を前提にしてきた状況(UR 住宅や公営住宅の想定耐用年数は 70 年である)を超えても活用可能である！と宣言するに至ったのである。サーツでは，十分共有化されていた知見であるが，対外的な説明(対管理組合など)には強調することが難しい状況も見られた。直近で発表された，「UR 賃貸住宅の長寿命化に係る技術的検証」のリーフレットによると，UR の全ストック 73 万戸を対象に，“コア抜き・はつり調査”を行い検証した結果「中性化が進行しやすい環境で鉄部周辺まで達するものが多くあったが，鉄筋腐食には至っていなかった」という状況が多数で確認されたとのこと。そして有識者懇談会(サーツ関係の学識者 3 名他 4 名)の評価でお墨付きをいただいたとのこと。そして，躯体以外の耐久性に係る見解も示されている。

○次回部会予定：7 月 23 日(火) 18:00～

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

・4～5 月度，マンション管理組合支援事業受託進展状況
1)新規引合いが 6 件(聖蹟桜ヶ丘・横浜戸塚・上鷺宮・国分寺市，西東京市，東陽町)は 3 月度と変わらず。

この内，聖蹟桜ヶ丘，上鷺宮，西東京市，東陽町の 4 件がサーツへの発注の総会決議への運びになっています。横浜戸塚の案件は 10 年前に大規模修繕のコンサルを実施した管理組合から，国分寺市案件は 9 年前の長期修繕計画見直しコンサルを実施した，いずれもリピート案件で，引き続き受託に向け進めます。前期からの繰越案件の板橋区大山公園が 4 月末完了し，6 月 1 日に組合理事会から感謝の意を表す打ち上げの懇親会が開かれます。設備担当会員と施工業者の努力の賜物です。

2)今年度，新規受託 2 件(すずかけ台・北区浮間)は先月と同じ。新規受託決定が 2 件(町田市すずかけ台の診断調査，北区浮間の工事監理)，順調に進んでいます。

◇その他の連絡事項

1)今年度第 2 回サーツ寺子屋開催予定，東京都共催「耐震セミナー」については建築部会報告事項参照のこと。

○次回部会予定：7 月 23 日(火) 18:00～

集合住宅部会との合同開催

□建築技術 5 月号(4 月 17 日発売)サーツ欄掲載記事

・菅野 忠：高層 RC 造マンションの歩み

・菊池 清：歴史的建造物探訪旅行(2)

建築技術 6 月号(5 月 17 日発売)サーツ欄掲載記事

・松本信二：やわらかいデザイン，やわらかいシステム

・金森捷三郎：サーツ平成 31 年通常総会開催報告

□お詫び：5/1 発行予定のマンスリーレポートは改元祝日のため，休刊と致しました。お知らせ出来ず，失礼しました。

□余滴：青田風芝生の熱を癒しけり 捷三郎